

「スマート農業推進フォーラム 2023 in 東北」開催要領  
～ 生産性向上と環境負荷低減による「みどり戦略」の実現に向けて～

1 開催目的

食料の安定供給・農林水産業の持続的発展と地球環境の両立が強く求められる中、農林水産省では、令和3年5月に「みどりの食料システム戦略」を策定し、イノベーション等による持続的生産体制の構築の取組として、スマート農業技術や環境負荷低減技術の導入を推進している。

このような中、本戦略の実現に貢献するこれらの技術の社会実装を一層促進するため、スマート農業技術実証プロジェクトで得られた成果やスマート農業技術に関する最新の情報、「みどりの食料システム戦略」技術カタログに掲載された技術の取組状況等について、農業者をはじめとした多くの関係者へ広く情報発信するとともに、当該技術の社会実装に向けた課題等について意見交換を行うため、本フォーラムを開催する。

2 開催日時

令和5年12月13日（水）13:00～17:00

（受付及び企業による技術展示・相談会は12:30～）

3 開催場所

仙台合同庁舎 A棟 8階講堂（仙台市青葉区本町3-3-1）

4 共催

農林水産省、東北農政局、農研機構東北農業研究センター

5 協力

東北地域農林水産・食品ハイテク研究会

6 内容

(1) 基調講演等（13:00～15:50）

①基調講演（13:10～13:45）

「スマート農業技術による、誰もが農業に携われる仕組みづくりを目指して」

山形大学アグリフードシステム先端研究センター

プロジェクト教員（助教） 市浦 茂

②「スマート農業実証プロジェクト」令和4年度採択コンソーシアムによる事例紹介  
（13:45～14:15）

ア ICT利用による東北地域における畑作物（大豆・小麦）収量向上サービスの実証・実装  
農研機構東北農業研究センター 宮路広武

イ サキホコレ！ローカル5Gとリアルメタバースを活用した秋田県産地モデル実証  
（株）NTTアグリテクノロジー 加藤悠理

③東北各県におけるスマート農業技術の開発・実装に向けた取組紹介（14:15～14:45）

－ 休憩（15分）－

④施策紹介 (15:00～15:50)

ア スマートサポートチームの紹介

農林水産省農林水産技術会議事務局研究推進課

イ 一般社団法人 AgVenture Lab による農業支援サービス事業体と産地のマッチング取組紹介

一般社団法人 AgVenture Lab 落合成年

ウ みどりの食料システム戦略技術の導入・普及に向けた施策紹介

農林水産省大臣官房政策課技術政策室

エ みどりの食料システム戦略の実現に向けた東北農政局の取組紹介

東北農政局生産部生産技術環境課

(2) みどり技術ネットワーク会議 (15:50～17:00)

①「みどりの食料システム戦略」技術カタログ掲載技術等の導入事例紹介

(15:50～16:15)

にかほ市農林水産部農林水産課 見留英介

TDK株式会社総務本部アグリソリューション課 村上 智

有機米デザイン株式会社 中村哲也

株式会社オーレック国内営業部仙台営業所 山本庸介

②パネルディスカッション (16:20～17:00)

コーディネーター： 東北地域農林水産・食品ハイテク研究会 齋藤雅典

パネリスト： 山形大学アグリフードシステム先端研究センター 市浦 茂

にかほ市農林水産部農林水産課 見留英介

TDK株式会社総務本部アグリソリューション課 村上 智

株式会社西部開発農産生産部 清水一孝

東北農政局生産部生産技術環境課 中谷文樹

(3) 企業による技術展示・相談会 (12:30～17:00)

7 参集範囲

スマート農業に関心のある者

(農業者、農業者団体、民間企業、県・市町村、公設試験研究機関、報道機関 等)

8 定員

100名

9 参加申込方法

WEBによる事前登録制

10 連絡先

東北農政局生産部生産技術環境課

TEL:022-221-6214